



高島幼稚園だより

令和 8 年 10 月号

板橋区立高島幼稚園

板橋区高島平 2-1 8-1

TEL 03-3934-5848

園長 井上 朋子

保幼小接続・小中一貫教育「高島なかよし通り学びのエリア」
(高島幼稚園・高島第二小学校・高島第二中学校)

高島幼稚園
ホームページ



楽しく遊ぶ室内環境の工夫

園長 井上 朋子

今年の秋の始まりは、雨の日が多く、子どもたちは室内で遊ぶことが増えています。そんな日の送迎は、身支度等が一手間も二手間も増えて、いつもより時間がかかって大変ですが、そんな中、気を付けて送り迎えしてくださる保護者の皆様には感謝しかありません。

さて、雨の日は、子どもたちにとっては、また違った楽しみができる日でもあります。先日のどんぐり拾いは中止になりましたが、年中組では前から雨を予測して秋の風景を用意していました。木の切り株や色付いた葉、歩く道、そして本物のどんぐりです。子どもたちは、どんぐり拾いに夢中になって、朝から1時間以上も楽しんで遊んでいました。どんぐりを拾って楽しんで集めて隠してもらい、再度どんぐり拾いを楽しめます。何度も拾っているうちに、数を数えることにもつながっていったようです。また、図鑑を見て作りたくなった子がじっくりと自分の図鑑を作る姿や、廊下で安全に気を付けて、的に向かって玉を投げることを楽しむ姿がありました。



隣の年少組では、室内に体を動かすスペースを作って、斜面を登ったり、ジャンプしたり、凹凸のある道を歩いたりすることを楽しむ姿がありました。室内のみで遊ぶ日は、遊ぶスペースが狭いですが、逆に友達同士の距離が縮まって、関わる姿も生まれてきます。そのチャンスを得られるようにすることも大切に考えています。

年長組では、どんぐり拾いの経験があるので、様々に工夫できる環境を用意しておく、どんぐりが転がる道を作ったり、どんぐりのケーキを作ったりして、自分から取り組む姿がありました。また、様々な課題に向かって自分たちで取り組む姿があり、絵を描いたり、運動会に向けて子どもたちの手が入った作品を作ったり、みんなで動きを考えたりしています。年長児らしい姿です。

子どもたちは、先生方の環境の工夫で、様々に遊びを膨らませ、毎日を楽しんでいます。環境の準備は、子どもたちの言動を思い出し、明日の子どもたちがどんなことを楽しんでくれるか想像することで、発達や実態を捉えて子どもたちと向き合う時間です。子どもたちが夢中になって遊ぶ姿から、子どもたちに適切な環境を用意することの大切さを改めて実感しています。

